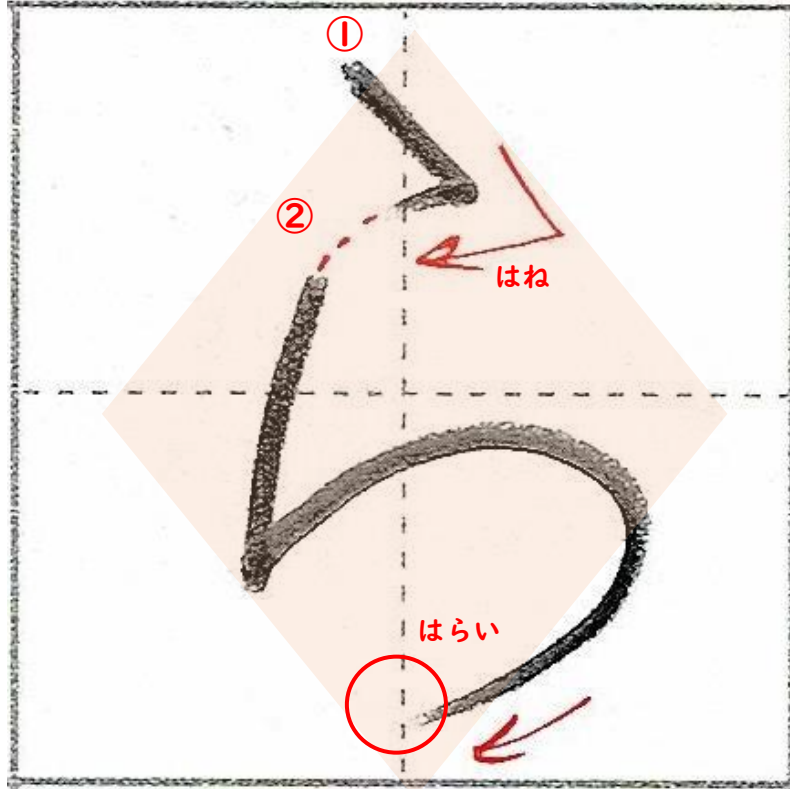
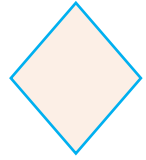


# 「ら」のポイント

●くずした字



●<sup>ぜんたいてき</sup> <sup>かたち</sup> 全体的な形

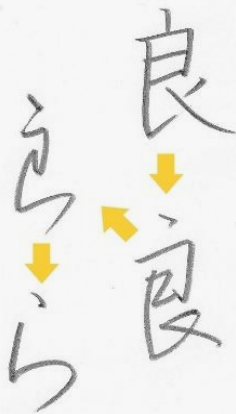


<sup>がた</sup> ひし形

○は、マスの中心線とだいたい重なるところ。ここをめあてに、<sup>じ</sup> <sup>かたち</sup> 字の形をとりましょう。

●<sup>もと</sup> <sup>かんじ</sup> 元になった漢字

「良」



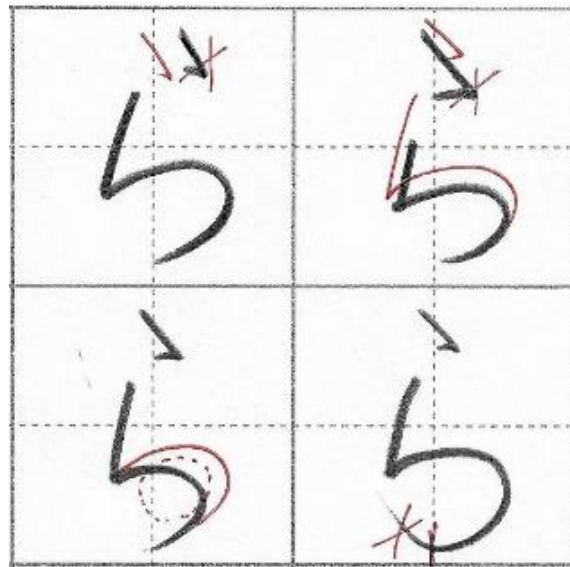
●こうならないように注意

すぐ先で2画目を始める。

◎1画目はまん中。はねた

空間をつくる。

◎丸めた中に



◎丸を大きく。

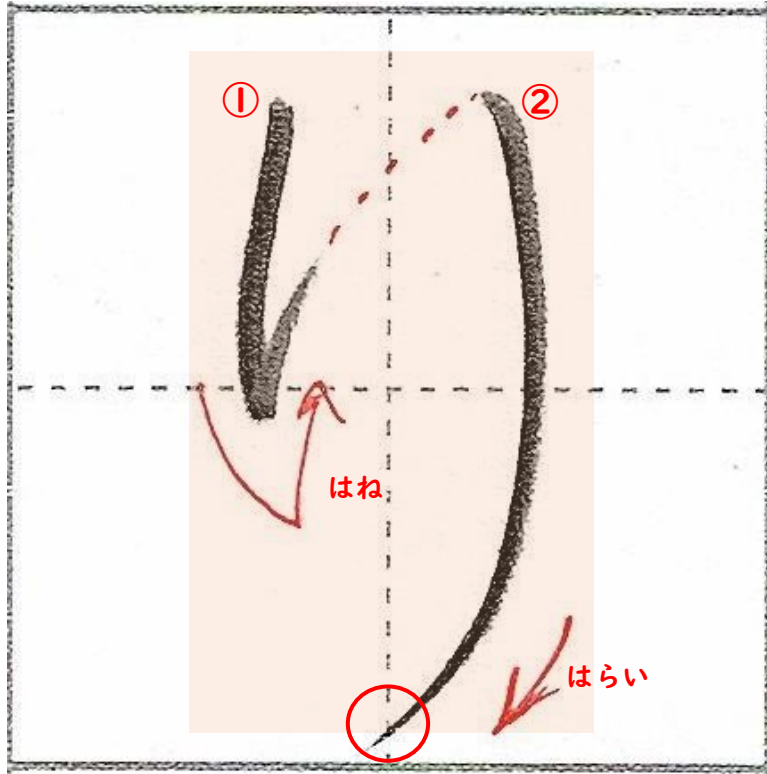
◎1画目は小さく。下

あたりでおわる。

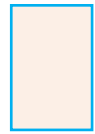
◎はらいは、まん中

# 「り」のポイント

●くずした字



●<sup>ぜんたいてき</sup> <sup>かたち</sup> 全体的な形



たてなが <sup>ちようほうけい</sup>  
縦長の長方形

○は、マスの  
<sup>ちゆうしんせん</sup>  
中心線とだいた  
い重なるところ。  
<sup>かさ</sup>  
ここをめあてに、  
字の形 <sup>かたち</sup>  
をとりま  
しょう。

●<sup>もと</sup> <sup>かんじ</sup> 元になった漢字

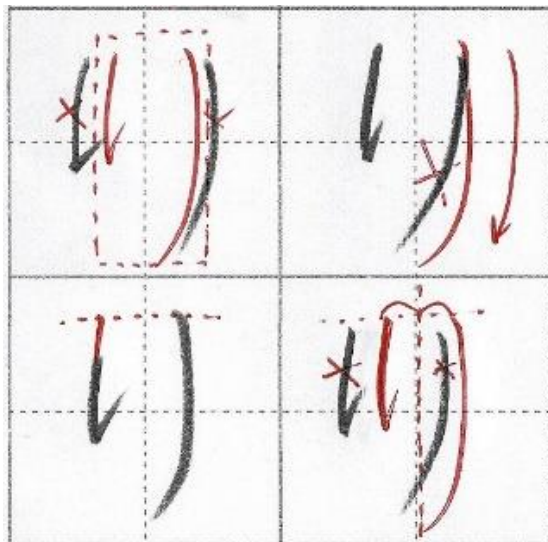
「利」



●こうならないように注意

◎ <sup>ひだり</sup> <sup>みぎ</sup> 左と右の画をはなさない。  
<sup>たてなが</sup>  
縦長に。

◎ <sup>さゆう</sup> <sup>かく</sup> 左右の画の高さをそろえる。

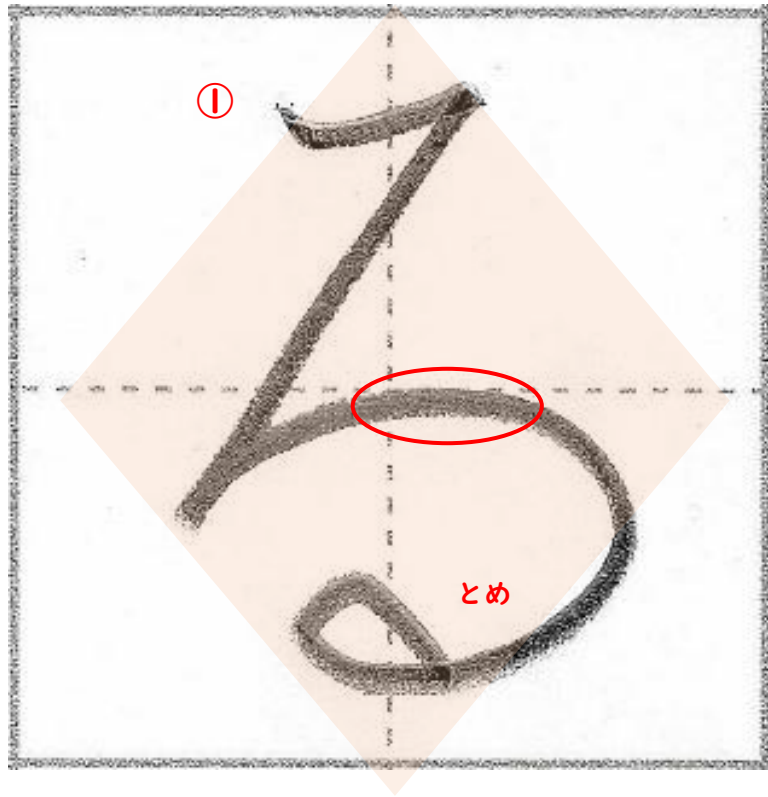


◎ <sup>かくめ</sup> 2画目、まずまっすぐ下に  
い  
つて、  
<sup>さいごひだりした</sup>  
最後左下にはらう。

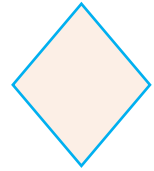
◎ <sup>さゆう</sup> <sup>かく</sup> 左右の画のまん中に、  
<sup>ちゆうしんせん</sup>  
中心線がくるように。

# 「る」のポイント

●くずした字



●<sup>ぜんたいてき</sup> <sup>かたち</sup> 全体的な形



<sup>がた</sup> ひし形

○は、マスの  
<sup>ちゅうしんせん</sup> 中心線とだいた  
い重なるところ。  
ここをめあてに、  
<sup>じ</sup> <sup>かたち</sup> 字の形をとりま  
しょう。

●<sup>もと</sup> <sup>かんじ</sup> 元になった漢字

「留」

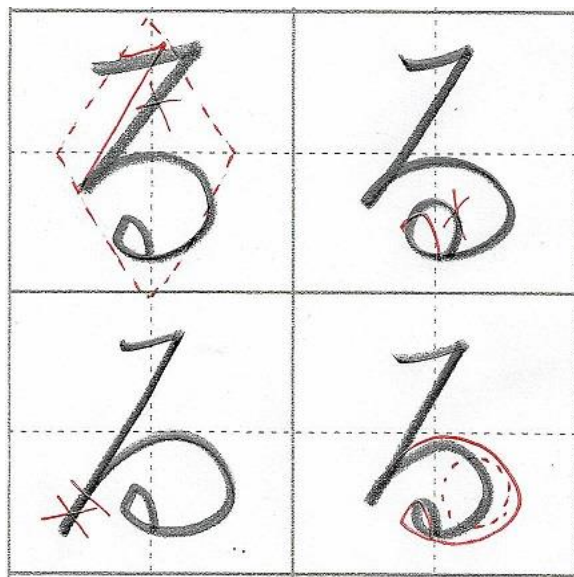


●こうならないように注意

く。  
<sup>した</sup> <sup>ひろ</sup> 下に広がる。

◎ <sup>はじめ</sup> <sup>よこせん</sup> 最初の横線は短  
<sup>みじか</sup>

◎ <sup>ひだりした</sup> 左下にむかう線、  
<sup>せん</sup> の  
ばしすぎない。

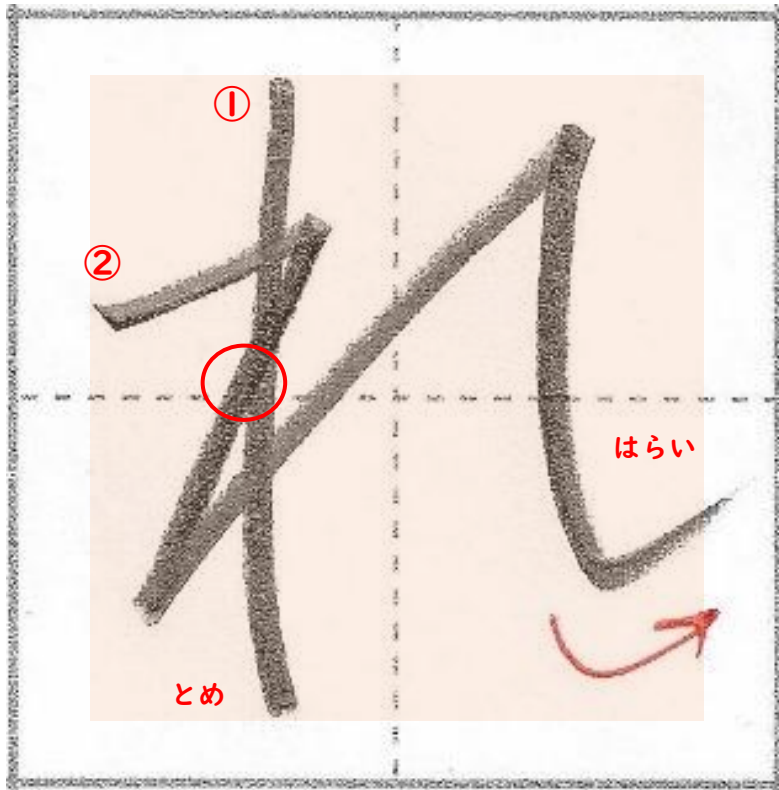


◎ <sup>さいご</sup> <sup>まる</sup> 最後の丸めるところはま  
<sup>よこなが</sup> <sup>えん</sup> ん丸にせず、横長のだ円に。

◎ <sup>した</sup> <sup>まる</sup> 下の丸を大きく。  
<sup>なか</sup> 中に  
空間がでるように。

# 「れ」のポイント

●くずした字



●<sup>ぜんたいてき</sup> <sup>かたち</sup> 全体的な形



せいほうけい  
正方形

○は、マスの  
ちゆうしんせん  
中心線とだいた  
かさ  
い重なるところ。  
ここをめあてに、  
じ <sup>かたち</sup>  
字の形をとりま  
しょう。

●<sup>もと</sup> <sup>かんじ</sup> 元になった漢字

「礼」

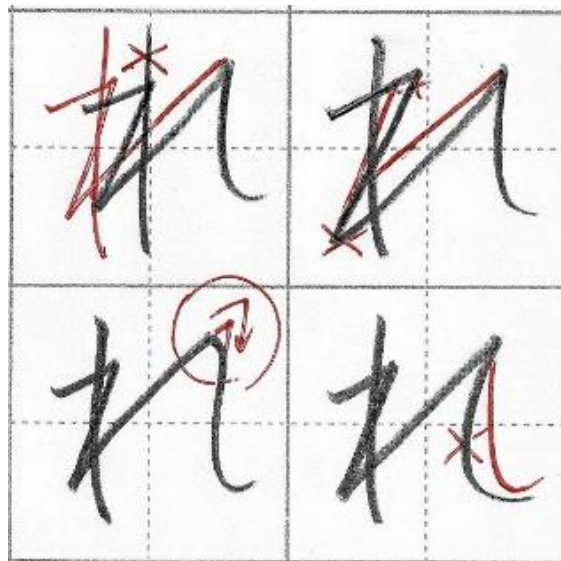


●こうならないように注意

より左に。  
<sup>ひだり</sup>

◎1画目はまん中  
<sup>かたち</sup>  
<sup>なか</sup>

◎「わ」「や」「ね」とちがっ  
て、しっかりおれる。

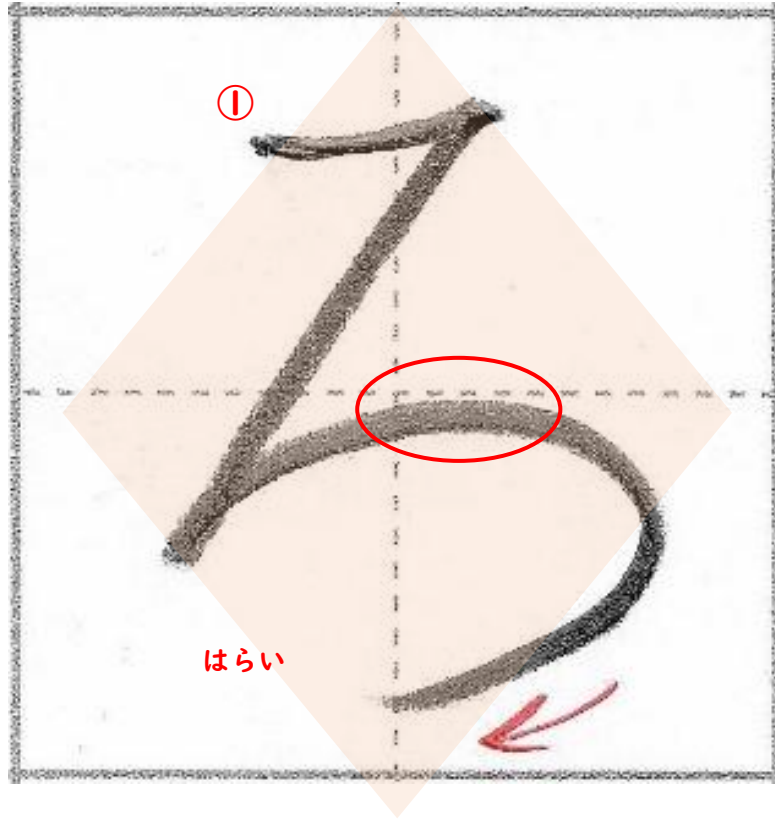


◎2画目の横線と、左下にお  
<sup>せん</sup>  
<sup>なが</sup>  
かう線、長くしすぎない。

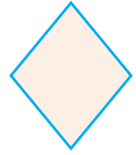
◎おれたあととは、また  
<sup>した</sup>  
にむかい、そのあと  
<sup>みぎうへ</sup>  
右上にはねる。

# 「ろ」のポイント

## ●くずした字



## ●全体的な形

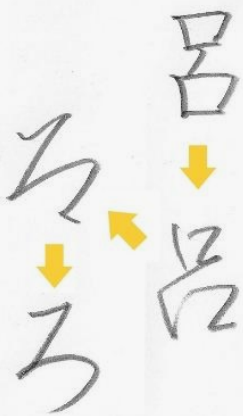


がた  
ひし形

○は、マスの  
ちゆうしんせん  
中心線とだいた  
かさ  
い重なるところ。  
ここをめあてに、  
じ かたち  
字の形をとりま  
しょう。

## ●元になった漢字

「呂」



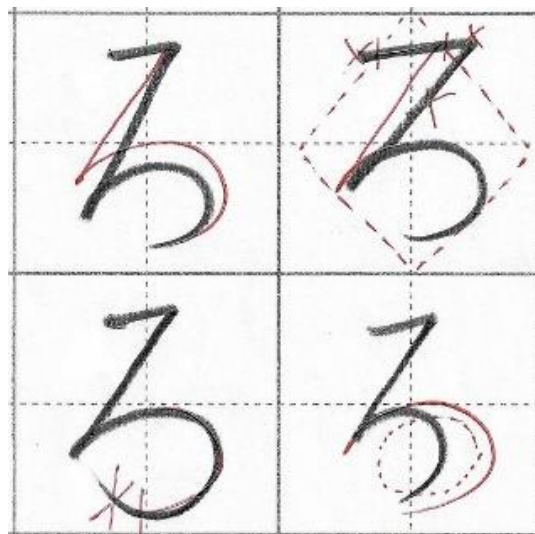
## ●こうならないように注意

せる。

◎横はばをもた

中あたりでおわる。

◎はらいは左右のまん



く。下に広がる。

◎始めの横線は短

空間ができるように。

◎下の丸を大きく。中に